

印刷

こんにちは、NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)です。

おらけんの活動に賛同いただき寄付をしてくださった皆様に、メールマガジンを送信いたします。

{EMAIL}宛てにお送りいたしております。

おらけんの活動報告や今後の予定などについて、適時配信予定です。  
よろしく申し上げます。

6月号をお届けします。

=====

ママライフをもっと楽しむための応援マガジン「クルール」

オランウータン研究者・久世濃子の月一回連載「コンダテ進化論」

現在第15回まで公開中

=====

●北関東地域の育児フリーマガジン「クルール」で、おらけん久世の月一連載「コンダテ進化論」がネット配信で順次公開中です。

第15回子どもは「3歳になると弟妹をせがむ」ようにプログラムされている…のかも

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/25146/>

第14回サルの研究をしていたら、娘の好き嫌いが気にならなくなった

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/25090/>

第13回「教えたがり」なヒト、「見て盗む」サル。ヒトが子どもの「教育」を始めた、やむにやまれぬ理由

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/24935/>

今までの一覧はこちらからご覧いただけます。

<https://tochigi.couleur-mama.net/?>

<s=%E3%82%B3%E3%82%BD%E3%83%80%E3%83%86%E9%80%B2%E5%8C%96%E8%AB%96>

第12回「あんなにかわかったのに…」思春期男子が母親に無愛想になるメカニズムとは

第11回「赤ちゃん返り」が起るのは、子育ては「親の投資」をめぐる駆け引きだから。

第10回「なぜこんなに大変なの？」産後すぐ母乳が出ない納得の理由

第9回 なぜヒトの愛は「4年」で終わるのか

第8回 子どもを「選別」するヒトのお母さん、「選別」しないサルのお母さん

第7回 なぜヒトには、動物の世界には珍しい「おばあさん」が存在しているのか

「番外編」は大型類人猿チンパンジーのホットニュース！

第6回 ヒトが今生きているのは、男性が「雄」から「お父さん」になったから。

第5回「2人目はいつ？」ヒトにとって“自然な”出産間隔とは何歳差か

第4回「こんなに小さくても、サルじゃなくてヒトなんだ」娘に初めて感じた「ヒトらしさ」

第3回 ヒトは、「食べ物を分け与えることに、喜びを感じるサル」である。

第2回 現代人は、大人になっても「離乳食」を食べている!?

第1回 赤ちゃんに「背中スイッチ」があるのは、「アフリカで肉食動物に襲われないため」

印刷 =====

中村の北海道訪問その3

旭川市旭山動物園のご報告

=====

●おらけんの中村が2月21日から25日まで4泊5日で北海道の動物園3園を訪問してきました。

さて、最後に訪れたのは、旭川市旭山動物園です。

父ジャック(1981/9/22多摩動物公園生)が2024年2月14日に亡くなった後、兄モリト(2007/7/30生)と妹モカ(2015/2/5生)が暮らしております。

初めて会った時はまだちっちゃかったモリト君が、手足も毛も長く立派になっていてビックリ仰天!

もうすぐフランジがでっばってくるのでしょうか。

だけど、顔の真ん中部分はモリト君でした。

また、妹のモカちゃんも、すっかり大きな子になっており月日の経つのは早いですね…

さて、旭山動物園といえば知らない人がいないくらい知名度の高い動物園ですね。

旭川市旭山動物園のHP↓

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/asahiyamazoo/>

正門にはキャリーバッグも入るような大型コインロッカーがたくさん並び、さすが海外からの来園者たくさんなんだなあと感じました。

園内のご案内も多言語化しています。

そして、到着してすぐ園内の親切なスタッフのご案内に導かれて行列に並ぶと…あの有名な「ペンギンのお散歩」が始まりました。

なんと!雪の上をペンギンたちがお散歩する様子を間近で見ることができるのです!

(当然ながら積雪の季節だけです)

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/asahiyamazoo/event/d054855.html#ペンギンの散歩>

また、その他にもカバが泳いでいる様子をいろんな方向から見るができたりとか、ホッキョクグマがたまたま昼寝しているのをすごい近くで見れたりとか。

建物の構造的にも色々面白い方向から動物たちを見ることができるのも魅力です。

その他にも環境保全や研究、教育にも力を入れている動物園でもあります。

そして、個人的には色々な解説パネルが充実しているのもうれしいところです。

また、園内にはそれぞれ雰囲気の違いのレストランや売店がいくつかあり。

クリアファイルが充実していたので何種類も買いあさってお土産でばらまき好評でした。

とにかくワクワクドキドキがてんこ盛りの動物園です。

閉園時刻まで粘りましたが、楽しいところがたくさんありすぎて時間が足りませんでした。

ぜひ、モリト君とモカちゃんに会いに行ってください

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/asahiyamazoo/news-blog/blog/siiku-blog/d079865.html>

北海道弾丸3動物園レポート、おしまい。

=====

オランウータン関連書籍のご紹介

写真絵本『オランウータン 森のさとりびと』

=====

●動物写真家・前川貴行氏の新刊書籍『オランウータン 森のさとりびと』をご紹介します。

前川氏は野生動物のゴリラやホッキョクグマなどの写真集や写真展を通じて、おらけん代表の黒鳥とも親交があります。

この6月に発売となる新刊は、熱帯雨林に生息する濃いオレンジの体毛を持つオランウータンの写真と文で構成された絵本です。

オランウータンの生息域の現状も交えつつ、オランウータンのことがよくわかる写真絵本です。

印刷 『オランウータン 森のさとりびと』

写真と文：前川貴行

発行：新日本出版社

発行年月：2024年6月

税込価格：1980円

ISBN：978-4-406-06802-4

書店やオンライン書店で購入できます。

詳しくは新日本出版社公式サイトへ

(外部サイトに移動します)

↓

<https://www.shinnihon-net.co.jp/child/product/9784406068024>

=====

まだまだ話題の論文

「雄のスマトラオランウータンによる、生理活性をもつ植物を用いた顔面創傷の積極的な自己治療」

=====

スマトラ島の野生オランウータンのオスが、顔にケガを負った際に植物の葉を噛みつぶし、傷口に塗り込んだ行動が、国際的な学術雑誌Scientific Report誌で5月2日に報告されました。

Laumer I. B. et al. (2024) Active self-treatment of a facial wound with a biologically active plant by a male Sumatran orangutan. Scientific Reports volume 14, Article number: 8932

URL：

<https://www.nature.com/articles/s41598-024-58988-7>

※オープンアクセスなので、無料で誰でも論文のPDFをダウンロードできます。

多くの日本語のメディアでも紹介され、話題になりました。

例えば、[ナショナル ジオグラフィック] 【解説】オランウータンが「薬草」で傷を治療、野生動物で初観察

<https://natgeo.nikkeibp.co.jp/atcl/news/24/050800252/>

使われたツヅラフジ科の植物は鎮痛、抗菌、抗炎症作用があり、インドネシアでは伝統薬として使われているそうです。これまでもヒト以外の霊長類が薬効成分のある植物を飲み込む行動があることは知られていましたが、今回は傷口に塗るという新しい事例です。「治療」のおかげかどうかわかりませんが、おそらくオスどうしの戦いで負ったのであろう痛々しい傷が、1週間ほど後にはかなり綺麗に治っているのは驚きです！

実は私たちが20年間研究を続けてきたダナムバレイからも、大きなケガを負ったコドモのオランウータンが普段は食べないショウガ（伝統薬としても使われる）を食べていた観察事例を報告しています。この論文も上記のScientific Report誌の論文の中で引用されていました。こうした観察例が積み重なることで、オランウータンの生態についてさらなる解明へつながって欲しいと思います！

Kanamori T, Kuze N, Bernard H, Malim T, Kohshima S.(2012) Fatality of a wild Bornean orangutan (*Pongo pygmaeus morio*): behavior and death of a wounded juvenile in Danum Valley, North Borneo. *Primates* 53(3):221-226.

<https://link.springer.com/article/10.1007/s10329-012-0297-3>

=====

YouTube【公式】おらけんチャンネルのご案内

=====

 ウータンや彼らの生息地、おらけんの活動やイベントなどを動画にして公開しています。

例えば、研究者の調査地であるマレーシア・ダナムバレイ保護区で撮りためた動画のシリーズ、

現地スタッフが訪問したスマトラ島のタパヌリオランウータンやスマトラオランウータンの生息地の動画、オンラインイベントのバーチャル動物園などを公開しています。

●ダナムバレイ保護区で撮りためた動画第4弾「オランウータンの巣作り」を公開しました。

●2022年開催の「第5回おらけんバーチャル動物園」ー日本オランウータン巡りー  
おうちからよこはま動物園ズーラシアの仲間に会いにいこう！を公開しました。

動画はYouTube【公式】おらけんチャンネルへ

(外部サイトに移動します)

↓

<https://www.youtube.com/channel/UCxSfKNt07-gYwB-13uJAZcA>

今後もオランウータンやおらけんを知っていただくため、様々な動画の公開を予定しています。

ぜひチャンネル登録をしてください！

=====

Tシャツの季節到来です！

多摩動物公園でオランウータンのイラストが素敵なTシャツ 販売中

=====

京都アパレルメーカーJAMMINとおらけんのコラボ企画、オリジナルデザインのオランウータングッズ「FORESTWISE」のTシャツを、東京都日野市にある多摩動物公園の売店で販売していただいています。

●FORESTWISEについて

熱帯の激しい雨の中、オランウータンは木の葉の雨傘をさしてしのぎます。

これも彼らが厳しい環境を生き延びた知恵のひとつです。

FORESTWISE（森を生き抜く知恵）という言葉には、

厳しい環境を生き抜くオランウータンへの畏敬の念をこめました。

デザインにこめたメッセージはこちらから

↓

<https://jammin.co.jp/2021/12/09/this-week-design-oraken/>

=====

支援して下さる賛助会員を募集しております

=====

法人としては初めて、小川珈琲株式会社があ当団体の賛助会員になってくださいました！

おらけんと小川珈琲は、同社がスマトラ島のコーヒー豆生産農家とオランウータン保全プロジェクトを支援する「オランウータンコーヒー」プロジェクトに取り組んでいることを通じて知り合うことができました。

美味しいコーヒーを提供することでオランウータンの森を守りたい、という小川珈琲の理念に深く共感したおらけんは、毎年8月をオランウータン月間と定めて様々なイベントを共に開催してきました。

(以下、外部サイトへジャンプします)

オランウータン月間イベント

<https://www.oc-ogawa.co.jp/news/2045/>

印刷  
ータンの森 絵画コンクール

<https://www.oc-ogawa.co.jp/news/2157/>

オランウータンコーヒー

<https://oc-shop.co.jp/collections/orang-utan>

小川珈琲とおらけんはこれからもオランウータンのために活動を進めてまいります。

●日本オランウータンリサーチセンター（おらけん）の理念に賛同し、活動を支援して  
くださる賛助会員を募集しております。

=====

継続して活動に取り組むための

ご寄付のお願い

=====

●日本オランウータン・リサーチセンターの活動は、会員様からの会費とご寄付によっ  
て支えられています。

皆さまからのご寄付は、オランウータンの調査や保全活動、講演会のために大切に活用  
させていただいております。

オランウータンを守るためにも、ぜひ皆さまからのご支援をお願いいたします。

◇【賛助会員】

当NPOの活動理念に賛同し、団体の活動を応援・支援してくださる会員様を募集してい  
ます。

<https://congrant.com/project/orangutan/5575>

●ご注意ください！賛助会員は2024年1月より、都度決済から継続決済（年に1回の自動  
引き落とし）に変更になります。

<https://congrant.com/project/orangutan/5575/form/step1>

◇【1回の寄付】

1回ずつその都度ご寄付いただく単発の寄付も募集しています。都度寄付は皆さまが支  
援いただける好きなタイミングで、その都度ご寄付いただくプランです。ご寄付の時  
期や金額もその都度、自由にお決めいただくことができます。

[https://congrant.com/credit/form?project\\_id=2057](https://congrant.com/credit/form?project_id=2057)

◇【毎月の寄付】

毎月少額のご寄付をいただき活動を支えるマンスリーサポーターの方を募集していま  
す。お支払いは月額1,000円・3,000円・5,000円からお選びいただけます。

[https://congrant.com/credit/form?project\\_id=2058](https://congrant.com/credit/form?project_id=2058)

=====

【編集後記】

春から初夏へと季節が進み、山では緑が美しく沢の音が心地よく気持ちも弾むというの  
に、膝痛のリハビリに励んでおりました。

指導してくださる理学療法士の方はもうすぐ出産を控えている方でした。

多摩動物公園のボルネオオランウータンのジュリーが他園で育児放棄した子を育てた話  
や、連載中の「コソダテ進化論」を紹介したところ、興味を持っていただきとてもうれ  
しかったです。

そしてとうとう梅雨に入りました。

多摩動物公園では、キューの額に汗が光っているかもしれませんね。（那須）

今後もオランウータンについて様々な情報を発信していきますので、オランウータンや研究のことなどについて興味をもっていただけると嬉しいです。

よりわかりやすく、おもしろいメルマガにするために、サポーターの皆さんからご意見をお待ちしています！

印刷

事務局メールアドレス：

info@orangutan-research.jp

=====

■ NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)

Japan Orangutan Research Center (JORC)

<http://orangutan-research.jp>

■ fecebookにて、おらけん最新情報を発信中！

<https://www.facebook.com/orangutan.research/>

■ 登録解除やアドレス変更は、下記アドレスまでご連絡ください。

info@orangutan-research.jp

◇メルマガ解除はこちらよりも行うことができます。

{DELURL}

=====

{YEAR}年{MONTH}月{DAY}日{HOUR}時{MINUTE}分{SECOND}秒 {WEEK-JP}曜日